

令和8年度 小・中学校事務職員課題別研修C（学校教育の今日的課題） 実施要項

- 1 目的 学校において生じる様々な課題の解決、改善に向けて、学校組織の一員としての自覚と使命感を高め、学校教育の今日的課題に対応するための資質・能力の向上を図る。
- 2 対象 小・中学校、義務教育学校の事務職員

募集人数 150名

3 日時等

回	日時	主題等	講師等
1	11月17日(火) 14:00~17:00	日本語指導が必要な児童生徒の現状と課題 学校事務職員の実践 やさしい日本語について 〔講義・実践発表・協議〕	大阪府教育庁 市町村教育室小中学校課 指導主事等 小・中学校事務職員 日本語教育支援グループ ことのは 副理事長 安田 乙世

- 4 会場 大阪府教育センター（大阪市住吉区菟田4丁目13番23号 電話06-6692-1882）

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m
JR阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m
近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

- 5 その他 (1) 受付は30分前から。
(2) 来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
(3) 大阪府教育センターに、自家用自動車・バイク等の駐車はできません。
(4) (受講決定後～当日) Plant で、事前連絡や課題等がないか確認すること。

- 6 担当室 企画室

令和8年度 小・中学校事務職員課題別研修C（学校教育の今日的課題） シラバス

1 目的

学校において生じる様々な課題の解決、改善に向けて、学校組織の一員としての自覚と使命感を高め、学校教育の今日的課題に対応するための資質・能力の向上を図る。

2 OSAKA 小・中学校事務職員スタンダードの対象項目

OSAKA小・中学校事務職員 スタンダード	I				II			III		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
第4期	○	○	○	○	○	○		○	○	○
第3期	○	○	○	○	○	○		○	○	○
第2期	○	○	○	○	○	○		○	○	○
第1期	○	○	○	○	○	○		○	○	○

3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	日本語指導が必要な児童生徒の現状と課題	日本語指導が必要な児童生徒の現状と課題を知り、大阪府の取組みについて理解する。	講義を通して、日本語指導が必要な児童生徒の現状について認識を深め、大阪府における支援の取組みについて学ぶ。	
	学校事務職員の実践	教育活動の充実と教育環境の整備等、事務職員の役割について理解する。	学校事務職員からの実践発表を通して、学校教育活動の充実に向けた体制づくりや具体的な活動の在り方について学ぶ。	
	やさしい日本語について	やさしい日本語の必要性及び意義について理解を深め、外国にルーツのある児童生徒や保護者等との円滑な意思疎通を図るために必要な知識及び考え方を身に付ける。	講義、協議を通して、やさしい日本語の基本的な考え方や活用のポイントについて理解を深め、協議を通して、学校事務職員が実践できる具体的な活用方法について考える。	